全アロン防水組合発展ビジョン＊1　第43期(2023/7～2024/6）活動計画及び基本方針に対する具体策（振り返り）

全アロン防水組合基本方針	重　点　施　策	目 標 値 ・ 指 標 等	振り返り・達成状況(○：達成、●：未達　―：中止)	
1.社会的責任の遂行、法令順守の徹底 (1)建物の長寿命化による社会貢献の遂行 (2)関係法令・社会規範の順守 (3)環境に配慮したものづくりの推進 (4)チャリティ募金の継続	【社会的責任、法令順守】 ・アロン建材製品を用いたトータルメンテナンスを提案する ・公共建築改修工事標準仕様書(令和4年度版）に外壁用塗膜防水材が継続して掲載されたことのＰＲを行う ・関係法規の順守徹底を強化し、不正行為を撲滅する ・環境に配慮した工法・製品を提案し、施工を行う ・福祉活動としてチャリティー募金活動を実施する	【社会的責任、法令順守】 ・販売数量　2,052ｔ以上/年 ・あゆみに法令の改正等に関する掲載を行う ・水系化：水系プライマーの拡販　125ｔ（1,250千㎡分　前期実績　　109ｔ） ・水系化：水系仕上塗料の拡販　260ｔ（740千㎡分　前期実績　　232ｔ） ・屋根用遮熱仕様化：MDクールカラーSiの拡販　65ｔ（195千㎡分　前期実績　59ｔ） ・外壁仕上塗料高耐久化：フッ素・シリコンの拡販　150ｔ(500千㎡分　前期実績　119ｔ） ・SQ－M工法の普及：専用下地調整材の拡販　60ｔ（30千㎡分　前期実績　50ｔ） ・SQ－AS工法の普及：QDセッターSの拡販　30ｔ（40千㎡分　前期実績　24ｔ） ・下地挙動緩衝材の普及：ＳＨの拡販　6.0ｔ（320千ｍ分　前期実績　4.4ｔ） ・通常総会時の継続行事として実施する	・●　1670ｔ　81%（前期比120%） ・○　インボイス制度、電子帳簿保存法、新たな化学物質規制に関する記事を掲載 ・●　118ｔ　94%（前期比108%） ・○　289ｔ　111%（前期比125%） ・●　54ｔ　82%（前期比 91%） ・○　163ｔ　109%（前期比137%） ・●　41ｔ　68%（前期比 82%） ・●　25ｔ　83%（前期比104%） ・●　3.0ｔ　50%（前期比 69%） ・○　第42期通常総会で実施	
2.組合運営の基盤強化 (1)組合員数の増員 (2)組合員の販売数量増強 (3)組合員、商社、メーカーによる三位一体の強化 (4)組合員のヘルスケア向上	【組合員の増員と営業力強化】 ・各支部は、組合の基本理念とビジョンを良く理解し、行動指針を順守できる施工店の入会を検討する ・各支部は、組合員と個別に目標数量と施策を定め、目標管理を継続して実施する ・組合目標管理として取り決めた施策を実施する ・組合員社員の健康・メンタルヘルス対策の実施	【将来に向けて組合員の増員と販売量増加】 ・全国で240社を指標とし、増員を図る(第40期　212社　第41期　212社　第42期　219社） ・1社当たりの販売数量　6.4ｔから10ｔへ ・メーカー表彰対象者数　18社から40社へ ・5ｔ未満の組合員数　87社から76社へ ・目標を達成した社数　38社から63社へ ・ヘルスケア対策の検討	・○　全国で223社　（入会5社　退会1社） ・●　7.5ｔ　（前期比+1.1ｔ） ・●　25社　（前期比+7社） ・●　85社　（前期比▲2社） ・●　49社　（前期比+11社） ・○　あゆみに「従業員のヘルスケア」に関する記事を3回掲載	
3.組合活動の強化 (1)支部活動の活性化 (2)技術委員会成果の実効化 (3)総務営業委員会成果の有効活用 (4)組合発展ビジョン(SDGs)推進委員会成果の有効活用	【組合活動】 ・各支部の若手の活性化策として営業提案ツールを武器に管理士会の質の向上、組合員の店別管理士会の開催促進、支部間交流会を通じてレベルアップを図る ・アロンコートＳQ技能工、調査診断・防水管理士の増加 ・アロンマイスター制度の継続 ・組合員が提案営業に活かせるよう営業提案ツールのブラッシュアップを行う ・入職者増加および離職者防止対策の実施	【組合活動】 ・営業提案ツールの周知活動を全支部で実施 ・調査診断・防水管理士検定　　合格者50名以上/年間 ・アロンコートＳQ技能工検定　合格者25名以上/年間 ・アロンマイスター認定者への技術継承に関する協力要請(あゆみ等への記事掲載) ・営業提案ツールの活用(あゆみ等を用いて更新情報等の提供) ・入職者増加および離職者防止対策ツールの活用	・○　管理士会・店別管理士会等を通じて実施 ・○　64名　（前期比▲2名） ・●　21名　（前期比+８名） ・○　あゆみに「アロンマイスターに聞きました」記事を2名掲載 ・○　情報発信システムを用いて提案営業イメージ動画の公開を周知 ・○　「夢がちゃんと実現できる！私の未来設計プロジェクト」を配布。（30部/社）	
4.重大な品質問題の絶無 (1)プライベートライセンス制度の維持 (2)技能検定(防水施工-アクリルゴム系塗膜防水工事作業)の受検対策の強化 (3)標準仕様書に基づく品質管理の徹底	【品質】 ・アロン建材スクール等を利用して、各社選任者を確保する ・組合員への受検者増加対策を実施し、ＮＢＫ、ＧＳＫ等の外部団体と協力を行い、受検しやすい環境を整備する ・調査診断・管理士会の講習会やアロン建材スクール等を活用して施工技術の向上を図る	【品質】 ・重大な品質問題の発生　0件 ・各支部による検定試験の実施 ・技能検定受検者数の維持　100名以上/年間 組合関係者の受検　30名以上/年間 ・建材スクールの参加者　50名以上/年間 再発防止対策資料の作成	・○　各支部の状況確認により、発生なし ・●　関東支部のみ実施（受験者関東支部・東北支部） ・○　2024年度は組合関係者で受験予定者54名を確保 ・○　115名　（前期比+56名） ・ー　重大な品質問題が発生せず	
5.重大な公衆災害・労働災害の根絶 (1)リスクマネジメント活動の徹底 (2)意識向上のための啓発活動実施	【リスクアセスメント】 ・組合ＨＰに掲載しているリスクマネジメントシートの活用 ・安全衛生教育の実施	【リスクアセスメント】 ・組合員の重大な公衆災害及び労働災害　0件 ・機関紙「あゆみ」に災害防止に関する記事を掲載 再発防止対策資料の作成	・○　０件　（軽微な公衆災害は5社5件、労働災害は17社19件発生） ・○　新たな化学物質規制、熱中症対策に関する記事を掲載 ・○　「熱中症防止対策」資料を技術委員会で作成し情報発信システムで周知	
6.生産性の向上 (1)時短に向けた効率の高い施工方法の開発 (2)ベテラン技能者、女性技能者の活用 (3)技能者に対する社会保険等への加入促進	【生産性向上】 ・機械化・省力化工法の普及 ・幅広い技能者の活用を啓蒙する ・有能な技能者の確保のために建設業退職金制度(建退共)への加入促進	【生産性向上】 ・吹付け施工見学会の実施や動画などのツール作成の他、時短に関するアンケートを実施し、成功事例の情報提供をする ・機関紙「あゆみ」に建設小町等の関連記事を掲載し、啓発活動を実施 ・入職者向けや離職防止のためのリーフレット活用 ・機関紙「あゆみ」に関連記事を掲載し、啓発活動を実施	・○　各支部は説明会等の行事に組み入れ、時短に関するアンケート結果を情報発信システムを用いて情報提供を実施 ・○　インタビュー記事「アロンマイスターに聞きました！」を2回連載した ・○　組合発展ビジョン(SDGs）推進委員会で利用状況を確認し情報共有を実施した ・○　建退共加入状況を奉告し、技能者への加入を促した	

＊1　組合発展ビジョンは、定期的に振り返りと達成状況を確認し、適宜見直しを実施いたします。
＊2　人数の目標値は、「コロナ禍の影響がない場合」を想定しています。